令和8年度　建設技術報告会プログラム

■発表課題

技術番号	テーマ	報告技術名	発表者	会社名	再生時間（分:秒）
1	①	3D LiDARと高解像度カメラを併用した切羽監視システムの開発	大江　隆史	佐藤工業株式会社	10:41
2	①	環境認識システム等を実装した自律施工型ブルドーザ(SmartDozer®)	前﨑　貴博	清水建設株式会社	10:48
3	①	統合施工管理システムによる土工事の自動化と災害復旧工事への展開	岡本　邦宏	株式会社大林組	13:21
4	①	重錘均し管理システム「4D-G・Vision」	安藤　恭平	株式会社本間組	11:38
5	①	i-Construction2.0×遠隔施工 ～遠隔施工における現場の生産性向上～	上田　悠輔	株式会社岡部	14:47
6	①	橋梁予備設計における三次元モデルの活用	高橋　英樹	東京コンサルタンツ株式会社	13:37
7	①	山岳トンネル覆工コンクリート施工における生産性向上に関する技術開発	松本　隆太郎	株式会社奥村組	14:59
8	①	能登半島地震復旧工事で遠隔操作システムによる施工を実証	吉成　健吾	前田建設工業株式会社	14:21
9	②	ベルリプレイス工法(改築推進)に関する地中拡径の実証実験についての報告	光嶋　真由	真柄建設株式会社	12:00
10	②	アスファルト層下面補強用ジオシンセティックスの開発	本間　圭一	北川ヒューテック株式会社	14:52
11	③	路面照射装置を活用した除雪編成見直しによる 作業の安全性，経済性及び生産性の向上について	近藤　伶	株式会社ネクスコ・メンテナンス新潟	11:30
12	③	登坂不能対策と地下水保全を両立する消雪パイプ DX	大橋　勝人	株式会社興和	13:33
13	④	セメントスラリー式噴射撹拌処理工法「PJ工法(タイプⅢ)」	平良　早弥香	株式会社不動テトラ	13:13
14	④	人工排水材を用いたボイリング被害抑止工法 SBDS工法	片山　遥平	五洋建設株式会社	12:27
15	④	アスファルト舗装の地震対策段差抑制工法「HRB工法」	栁澤　淳史	株式会社NIPPO	13:53
16	④	能登半島地震復旧工事におけるプレキャスト踏掛版の有用性について	橿山　尚久	株式会社ガイアート	10:59
17	⑤	フライアッシュを高置換した環境配慮型コンクリートの開発	濱田　洋志	東亜建設工業株式会社	14:32
18	⑤	バイオマス燃焼灰を活用した低環境負荷型藻場基盤材	水野　健太	若築建設株式会社	12:48
19	⑤	高速道路支障木発生材の循環型現地処理による作業効率化とコスト削減 ～循環型社会の形成に向け～	稲田　玲夏	株式会社ネクスコ・メンテナンス新潟	13:23
				合　計	4時間07分22秒

テーマ
① 生産性向上、インフラ分野のDX
② 社会資本の的確な維持管理・更新
③ 雪に強い地域づくり
④ 自然災害からの安全確保
⑤ 環境の保全と創造
⑥ その他